



Sharp Remote Operation for Work ユーザーズマニュアル

目次

1 本書の記載内容について.....	3
1.1 お願い.....	3
1.2 ご注意.....	3
1.3 Sharp Remote Operation for Work 使用上のご注意.....	4
2 Sharp Remote Operation for Work について.....	5
2.1 Sharp Remote Operation for Work の概要.....	5
3 Sharp Remote Operation for Work の初期設定.....	6
3.1 リモート操作 Sharp OSA アプリケーションのインストール.....	6
3.2 Sharp Remote Operation for Work アプリケーションのインストール.....	6
3.3 複合機システム設定.....	6
3.3.1 Sharp OSA 設定.....	6
3.3.2 リモート操作 Sharp OSA 詳細設定.....	7
3.3.3 メールサーバー設定.....	7
4 Sharp Remote Operation for Work の起動.....	8
4.1 モバイル端末から利用.....	8
5 各部の名称と機能.....	10
5.1 ホーム画面.....	10
6 コピー/スキャン/ファクス.....	11
6.1 コピー.....	11
6.1.1 コピー手順.....	11
6.1.2 コピー画面.....	12
6.2 スキャン.....	13
6.2.1 スキャン手順.....	13
6.2.2 スキャン画面.....	14
6.3 ファクス.....	16
6.3.1 ファクス手順.....	16
6.3.2 ファクス画面.....	17
7 お気に入り設定.....	19
7.1 お気に入り登録.....	19
7.2 お気に入りリスト.....	19

1 本書の記載内容について

本書は、Sharp Remote Operation for Work の使用方法および設定方法について説明しています。

1.1 お願い

- 本書ではこの製品をご使用いただくにあたり、導入者および利用者がお使いのコンピューターについて実用的な知識を持っていることを想定して説明しています。
- OS(オペレーティングシステム)に関する事柄については、必要に応じて OS の説明書またはヘルプ機能を参照してください。
- 本書のモバイル端末の画面や手順は、Android で説明しています。画面や手順は OS バージョンにより異なる場合があります。
- この取扱説明書で MX-xxxx と記載しているところは、“xxxx”にお使いのモデル名を入れてお読みください。
- 本書は内容について十分注意し作成しておりますが、万一ご使用中にご不審な点・お気づきのことがありましたら、「導入ガイド」に記載のシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店、または「導入ガイド」に記載のシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様もしくは第三者がこの製品および別売品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

1.2 ご注意

- 本書の内容の全部または一部を、当社に無断で転載、あるいは複製することを禁止します。
- 本書の内容は、改良のため予告なく変更することがあります。
- ガイドに記載している操作画面、表示されるメッセージ、キー名称などは改良変更などにより実際の表示と一部異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

1.3 Sharp Remote Operation for Work 使用上のご注意

Sharp Remote Operation for Work(リモート操作)は、複合機やモバイル端末の設定や状況等によって、正しく動作しない場合やご利用いただけない場合があります。下記のいずれかに該当する場合は複合機やモバイル端末の設定や状況を見直してください。

- 複合機とモバイル端末はインターネット接続が必要となります。インターネット未接続では使用できません。
- 複合機の操作パネルにリモート操作 Sharp OSA アプリケーションが表示されている(QRコードが表示されている)状態の場合に、リモート操作が使用可能となります。リモート操作での原稿読み取りが終了するまで、リモート操作 Sharp OSA アプリケーションは終了させないでください。
- 複合機でユーザー認証が有効の場合、複合機にログインした後、リモート操作 Sharp OSA アプリケーションが表示されます。リモート操作での原稿読み取りが終了するまで、ログアウトはしないでください。なお、工場出荷設定では自動ではログアウトしません。OSA アプリケーションの自動的に終了させる設定を有効にしておくことで、自動でログアウトするようになります。設定の詳細については「3.3.2 リモート操作 Sharp OSA 詳細設定」を参照してください。
- リモート操作 Sharp OSA アプリケーションでは、ファクス送信の再送信を含めジョブが終了するまで、自動では QR コードが表示される画面に遷移しません。この場合でも、リモート操作での原稿読み取りが終了していれば、ホーム画面に遷移し、再度、リモート操作 Sharp OSA アプリケーションを実行することで、次のリモート操作でのジョブ実行が可能となります。
- E-mail アドレスやファクス番号の間違いにご注意ください。意図しない宛先に送信される恐れがあります。



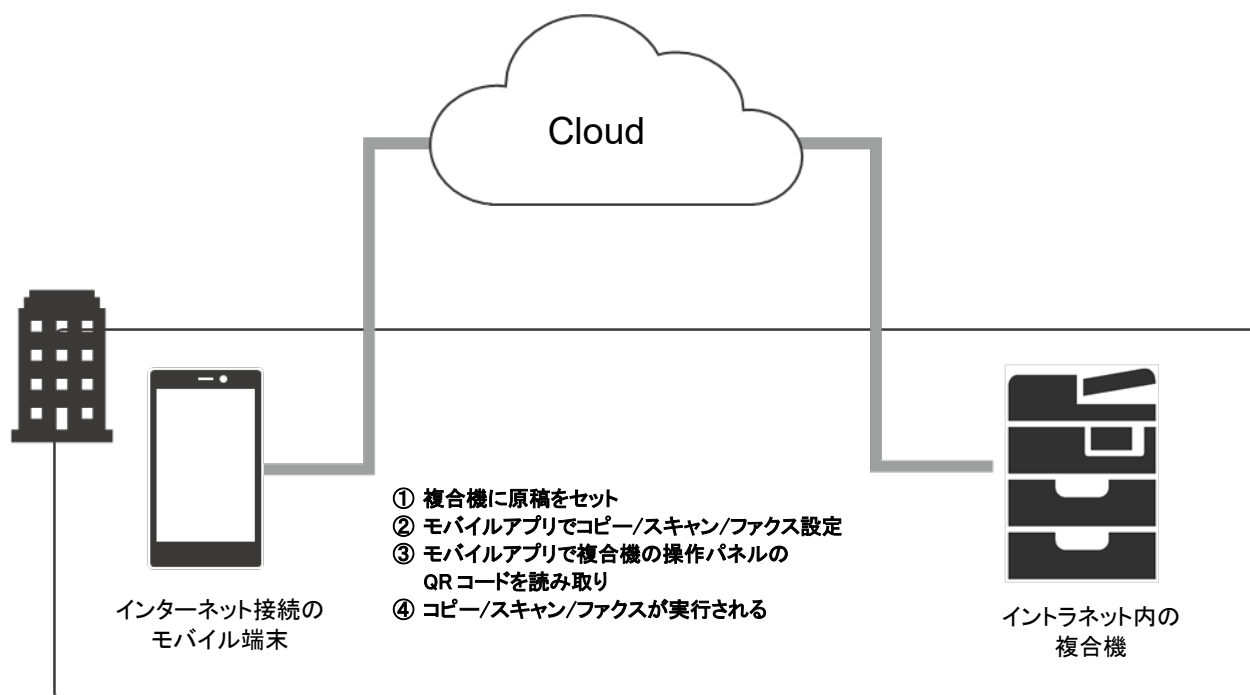
- リモート操作でのコピージョブやスキャンジョブ、ファクスジョブ終了後、複合機のリモート操作 Sharp OSA アプリケーションを自動的に終了させる設定ができます。詳細については、「3.3.2 リモート操作 Sharp OSA 詳細設定」を参照してください。

- Android、Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標または登録商標です。
- iPadOS は、Apple Inc.の商標です。iOS は Cisco の米国およびその他の国の登録商標であり、Apple Inc.がライセンスに基づき使用しています。App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。
- QR コードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

2 Sharp Remote Operation for Work について

2.1 Sharp Remote Operation for Work の概要

Sharp Remote Operation for Work (リモート操作) は、複合機の操作パネルに触れることなく、モバイルアプリ (Sharp Remote Operation for Work) でコピーや E-mail スキャン、ファクス送信が可能となる機能です。複合機に原稿をセットしていただき、モバイルアプリでコピー/スキャン/ファクス設定を行い、最後に複合機の操作パネルに表示されている QR コードを読み取ることで、コピー/スキャン/ファクスが実行されます。



3 Sharp Remote Operation for Work の初期設定

Sharp Remote Operation for Work(リモート操作)をご利用いただくためには、初期設定を行う必要があります。

3.1 リモート操作 Sharp OSA アプリケーションのインストール

Sharp Remote Operation for Work を使用する前に、まずリモート操作 Sharp OSA アプリケーションを複合機にインストールする必要があります。リモート操作 Sharp OSA アプリケーションのインストールについては、お買い上げの販売店、または複合機に付属のスタートガイドに記載のシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。

3.2 Sharp Remote Operation for Work アプリケーションのインストール

モバイル端末には、専用モバイルアプリ Sharp Remote Operation for Work をインストールする必要があります。Google Play(Android の場合)または App Store(iOS の場合)からアプリケーションをダウンロードし、インストールしてください。

Android の場合



iOS/ iPadOS の場合



3.3 複合機システム設定

3.3.1 Sharp OSA 設定

複合機のシステム設定の Sharp OSA 設定の「アプリケーションを自動で起動する」を有効にし、3.1 でインストールしたリモート操作 Sharp OSA アプリケーションを指定してください。

機能を有効にすると、複合機起動時、スリープモード復帰時やオートクリア時に、リモート操作 Sharp OSA アプリケーションが起動します。

システム設定の変更方法につきましては、複合機の取扱説明書を参照してください。



- 「アプリケーションを自動で起動する」設定を使用するためには、本体ファームウェアのアップデートが必要となる場合があります。本体ファームウェアのアップデートにつきましては、お買い上げの販売店、または複合機に付属のスタートガイドに記載のシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。

3.3.2 リモート操作用 Sharp OSA 詳細設定

リモート操作用 Sharp OSA では詳細設定で、以下の設定変更が可能です。[システム設定]→[Sharp OSA 設定]→[組み込みアプリケーション設定]→[Remote Operation]→[詳細設定]で設定します。

- 自動終了設定

本設定を有効にすることで、一定時間経過後にリモート操作用 Sharp OSA アプリケーションが自動的に終了します。また、終了するまでの時間を設定(30 秒～240 秒、初期値は 120 秒)できます。



3.3.3 メールサーバー設定

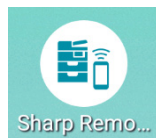
E-mail スキャンするためには、複合機のシステム設定で SMTP 設定が必要です。

システム設定の変更方法につきましては、複合機の取扱説明書を参照してください。

4 Sharp Remote Operation for Work の起動

4.1 モバイル端末から利用

- ① モバイル端末画面上の[Sharp Remote Operation for Work]アイコンをタップします。



- Sharp Remote Operation for Work アプリケーションの初回起動時、または利用規約 (EULA)/プライバシーポリシー変更後の初回起動時には、利用規約 (EULA) とプライバシーポリシーが表示されます。内容を確認し、[同意] ボタンをタップしてください。

モバイル用アプリケーション「COCORO OFFICE」から起動するときは、「サービス一覧」にある[リモコン (複合機)]をタップします。



- モバイル端末に Sharp Remote Operation for Work アプリケーションがインストールされていない場合は、アプリケーションをダウンロードするストアを確認する画面が表示されます。Google Play または App Store からアプリケーションをダウンロードし、インストールしてください。

② Sharp Remote Operation for Work アプリケーションが起動します。



5 各部の名称と機能

5.1 ホーム画面



(1) メニュー

コピーやスキャン、ファクスの設定を行います。設定方法については、「6 コピー/スキャン/ファクス」を参照してください。

(2) お気に入りリスト

お気に入りリストが表示されます。コピー設定画面やスキャン設定画面、ファクス設定画面で登録されたお気に入りが表示されます。

詳しくは、「7 お気に入り設定」を参照してください。

(3) 並び替えボタン

お気に入りリストの並び替えを行います。名前の昇順、降順で並び替えます。

(4) 設定

アプリについて: 本アプリのバージョン情報、ライセンス情報、利用規約、プライバシーポリシーを確認できます。

マニュアル: 本アプリのマニュアルが表示されます。

アプリケーション設定: 各操作メニュー画面と共通の設定画面が表示されます。詳しくは、「6 コピー/スキャン/ファクス」を参照してください。

6 コピー/スキャン/ファクス

6.1 コピー

6.1.1 コピー手順

以下の手順でコピーができます。

1) 原稿をセットする

原稿を複合機の原稿自動送り装置の原稿セット台、または原稿台(ガラス面)のどちらかにセットします。

2) コピー設定をする

モバイルアプリ(Sharp Remote Operation for Work)でコピー設定を行います。

3) QRコードを読み取る

モバイルアプリ上でスタートボタンをタップすることで、QRコード読み取りモードとなりますので、複合機の操作パネルに表示されているQRコードを読み取ります。QRコードを読み取ることで、コピーが実行されます。



-
- 原稿台(ガラス面)にセットできる原稿は1枚です。1回の操作で複数枚のコピーはできません。
 - QRコード読み取り後、コピーが実行される前に、(ホーム画面などに遷移し)、複合機の操作パネルでQRコードが表示されていない状態となった場合は、コピーが実行されません。その場合は、再度、コピー設定、QRコード読み取りを実施してください。
 - 大容量給紙デスク装着時、給紙トレイとしてトレイ4を指定した場合、コピージョブがエラーとなり実行できません。このため、大容量給紙デスク装着時は、トレイ4を指定しないようにしてください。
-

6.1.2 コピー画面

ホーム画面のメニューのコピーボタンをタップすると下記画面が表示されます。



(1) コピー設定

スクロールさせることですべての設定が表示されます。

- 部数: 部数を設定します。
- 給紙トレイ: 給紙トレイを設定します。
- 両面コピー: 原稿と仕上がりの片面/両面を設定します。
- 裏面の向きを 180 度回転する: 両面設定時に裏面の向きを 180 度回転するかを設定します。
- カラーモード: カラーモードを設定します。
- ステープル: ステープルを設定します。
- パンチ: パンチを設定します。

(2) スタートボタン

スタートボタンをタップすることで、QRコード読み取りモードになりますので、複合機の操作パネルに表示されているQRコードを読み取ってください。

(3) 設定

設定リセット: 設定を初期値に戻します。

アプリケーション設定 (コピー、スキャン、ファクス設定画面共通):

- 自分宛てのメールアドレス設定 (1 件のみ)
- 送信前に宛先を確認する: 送信前に宛先確認画面が表示されます。(初期設定 ON)
- ファクス番号を再度入力する: 送信前にファクス番号の再入力画面が表示されます。入力した番号が一致しない場合は、ファクス番号表示が消えます。ファクス番号を連絡先やお気に入りリストから選択した場合は表示されません。(初期設定 OFF)

(4) お気に入り

設定されている内容でお気に入りリストに登録します。

6.2 スキャン

6.2.1 スキャン手順

以下の手順でスキャンができます。

1) 原稿をセットする

原稿を複合機の原稿自動送り装置の原稿セット台、または原稿台(ガラス面)のどちらかにセットします。

2) 宛先/スキャン設定をする

モバイルアプリ(Sharp Remote Operation for Work)で宛先/スキャン設定を行います。

3) QRコードを読み取る

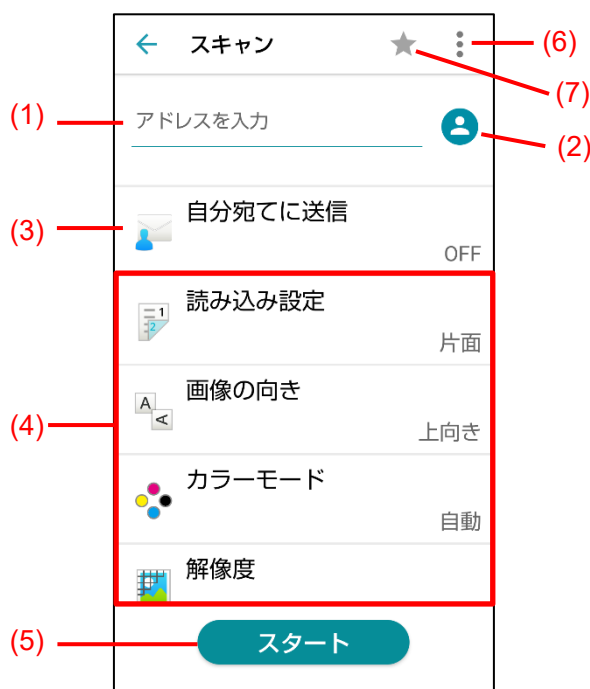
モバイルアプリ上でスタートボタンをタップすることで、QRコード読み取りモードとなりますので、複合機の操作パネルに表示されているQRコードを読み取ります。QRコードを読み取ることで、スキャンが実行されます。



- 原稿台(ガラス面)にセットできる原稿は1枚です。1回の操作で複数枚のスキャンはできません。
 - QRコード読み取り後、スキャンが実行される前に、(ホーム画面などに遷移し)、複合機の操作パネルでQRコードが表示されていない状態となった場合は、スキャンが実行されません。その場合は、再度、宛先/スキャン設定、QRコード読み取りを実施してください。
-

6.2.2 スキャン画面

ホーム画面のメニューのスキャンボタンをタップすると下記画面が表示されます。



(1) アドレス入力

E-mail アドレスを入力します。

モバイル端末のアドレス帳から選択した場合も、この欄に表示されます。

E-mail アドレスは 1 件のみ設定できます。最大文字数は 255 文字です。

(2) アドレス帳選択

モバイル端末のアドレス帳の連絡先から選択できます。1 件のみ選択できます。

(3) 自分宛てに送信

自分宛てに送信するかを設定します。自分の E-mail アドレスは右上の ⋮ (6) で設定します。

本設定が有効の場合、アドレス入力とアドレス帳選択は非表示となります。

(4) スキャン設定

スクロールさせることですべての設定が表示されます。

- 読み込み設定：原稿の読み込み面(片面/両面)を設定します。
- 画像の向き：原稿の向きを設定します。
- カラーモード：カラーモードを設定します。
- 解像度：解像度を設定します。
- フォーマット：フォーマット(PDF / PDF(OCR) / JPEG / TIFF)を設定します。
- 白紙飛ばし：白紙飛ばしを設定します。



- カラーモードの「白黒 2 値」と、フォーマットの「JPEG」は同時に選択できません。

(5) スタートボタン

スタートボタンをタップすることで、QRコード読み取りモードになりますので、複合機の操作パネルに表示されているQRコードを読み取ってください。

(6) 設定

設定リセット: 設定を初期値に戻します。

アプリケーション設定(コピー、スキャン、ファクス設定画面共通):

- 自分宛てのメールアドレス設定(1件のみ)
- 送信前に宛先を確認する: 送信前に宛先確認画面が表示されます。(初期設定 ON)
- ファクス番号を再度入力する: 送信前にファクス番号の再入力画面が表示されます。入力した番号が一致しない場合は、ファクス番号表示が消えます。ファクス番号を連絡先やお気に入りリストから選択した場合は表示されません。(初期設定 OFF)

(7) お気に入り

設定されている内容でお気に入りリストに登録します。

6.3 ファクス

6.3.1 ファクス手順

以下の手順でファクス送信ができます。

1) 原稿をセットする

原稿を複合機の原稿自動送り装置の原稿セット台、または原稿台(ガラス面)のどちらかにセットします。

2) 宛先/ファクス設定をする

モバイルアプリ(Sharp Remote Operation for Work)で宛先/ファクス設定を行います。

3) QRコードを読み取る

モバイルアプリ上でスタートボタンをタップすることで、QRコード読み取りモードとなりますので、複合機の操作パネルに表示されているQRコードを読み取ります。QRコードを読み取ることで、ファクス送信が実行されます。



- 原稿台(ガラス面)にセットできる原稿は1枚です。1回の操作で複数枚のファクス送信はできません。
 - QRコード読み取り後、ファクス送信が実行される前に、(ホーム画面などに遷移し)、複合機の操作パネルでQRコードが表示されていない状態となった場合は、ファクス送信が実行されません。その場合は、再度、宛先/ファクス設定、QRコード読み取りを実施してください。
-

6.3.2 ファクス画面

ホーム画面のメニューのファクスボタンをタップすると下記画面が表示されます。



(1) ファクス番号入力

ファクス番号を入力します。

モバイル端末のアドレス帳から選択した場合も、この欄に表示されます。

ファクス番号は1件のみ設定できます。最大文字数は64文字です。

(2) アドレス帳選択

モバイル端末のアドレス帳の連絡先から選択できます。1件のみ選択できます。

(3) ファクス設定

スクロールさせることですべての設定が表示されます。

- 読み込み設定: 原稿の読み込み面(片面/両面)を設定します。
- 画像の向き: 原稿の向きを設定します。
- 画質: 画質を設定します。
- 濃度: 濃度(自動/手動時の濃度レベル)を設定します。

(4) スタートボタン

スタートボタンをタップすることで、QRコード読み取りモードになりますので、複合機の操作パネルに表示されているQRコードを読み取ってください。

(5) 設定

設定リセット: 設定を初期値に戻します。

アプリケーション設定(コピー、スキャン、ファクス設定画面共通):

- 自分宛てのメールアドレス設定(1件のみ)
- 送信前に宛先を確認する: 送信前に宛先確認画面が表示されます。(初期設定 ON)
- ファクス番号を再度入力する: 送信前にファクス番号の再入力画面が表示されます。入力した番号が一致しない場合は、ファクス番号表示が消えます。ファクス番号を連絡先やお気に入りリストから選択した場合は表示されません。(初期設定 OFF)

(6) お気に入り

設定されている内容でお気に入りリストに登録します。

7 お気に入り設定

7.1 お気に入り登録

コピー設定画面/スキャン設定画面/ファクス設定画面からお気に入りに登録できます。コピー設定/スキャン設定(メールアドレス含む)/ファクス設定(宛先含む)を記憶します。お気に入りボタンをタップすると、お気に入り名を入力して、設定内容を登録できます。

最大 30 件まで登録できます。



7.2 お気に入りリスト

お気に入りリストのお気に入り名をタップすると、設定を呼び出すことができます。

お気に入りリストでは、お気に入りを左スワイプ(または長押し)することで、お気に入り名の変更と削除ができます。



(1) お気に入り名変更

お気に入りの名称が変更できます。

(2) お気に入り削除

お気に入りの削除ができます。

シャープ株式会社

remote-ope_a30_01a_ja